

ブリーフィング資料

■ 走行全般

1. ドライバー・ライダーは決められた服装・装備品を正しく着用し走行して下さい。
(ヘルメット・ツナギ服・グローブ・シューズ)
2. ホームストレート上のパイロンラインは絶対超えないこと。
※スタートは**左側**・ゴールは**右側**走行になります。
3. 走行は基本**左側走行**とし、低速走行をする場合は**左端**走行とします。
※車両トラブルで停止する場合は、コース外で停車して下さい。
※後続車の走行を絶対妨げないこと。
※ストップした車両はオフィシャルにより、コース外に移動させる場合がある。
4. 走行中にブレーカの復帰作業を行う際は、必ず電池、配線の状態を確認してから行うこと。
5. コースレイアウトを熟知し、オーバーランやコース間違いに注意すること。
6. 各アタック中に走行不可能となった場合、車両をコース外に移動させ、安全な場所に退避すること。
※オフィシャルが走行距離の認定を行う。
※以後のアタックは嘆願書提出を条件に順位・賞典対象外で出走ができる。
7. 黄旗表示中は前方に低速車両または停止車両があるため、コース状況に細心の注意を払い走行すること。
8. 走行終了時は各監視ポストにて赤旗が表示される。
確認したら直ちに停止し、必ずオフィシャルから走行距離認定を受けて下さい。
9. 走行枠以外の時間帯は、他のクラスの車両・競技運営車両が通行するので、接触等危険な状況を回避するため、むやみにピットレーンやプラットホームには出ないこと。
10. 全ての参加者は、十分な水分補給をこまめに行い、熱中症予防を怠らないこと。

■ タイムアタック

1. 1stアタックのスタート順は基本整列順となる。(走行会参加チームは早めの整列を)
走行前の動作チェックを終えたチームより順に整列すること。
コントロールタワー前のスタートから日章旗の合図により、1周のアタック開始となる。
なお、2nd, 3rdアタックの走行順は、その直前のアタックで上位のチームから順に走行となる。
2. 約10～15秒間隔(速やかにスタート出来るようにスタンバイ)で出走開始となる。
※最終出走時間についてはタイムテーブルを確認すること。
3. ホームストレート右側で戻り、コントロールライン(タイム計測ライン)でチェッカーを受け、完走となる。
チェッカーを受けたドライバー・ライダーは緩やかに減速し、停止エリアで停車すること。
最終出走時間後、オフィシャルの指示でコースを横断し、登録されたメカニックのサポートで車両を黒いアスファルト部分を通り、4～6番ピットまで移動する。
充電池とサーキットブレーカを指定された場所に保管すること。
※白いコンクリート部分を通ると、ペナルティ対象となる可能性があるので注意すること。
※ピットロードは自走またはメカニックによる手押しで移動すること。
4. 1st, 2ndアタックで完走できなかったチームは、各アタック終了後30分以内に出走嘆願書をピットビル3階の大会事務局へ提出することにより、次のアタックに出走することが出来る。
その場合、駆動用電源・サーキットブレーカの保管は解除され充電が認められるが、嘆願書提出以降のアタックは賞典外の出走となる。
5. 全アタックを完走したチームは、競技終了後に車両保管の対象となるためオフィシャルの誘導に従い、車両保管場所のPIT43～45に車両を預けること。
6. 全ての競技が終了し記録の集計を行った後、競技の暫定結果が発表される。

■ 旗の運用

黄旗 : 表示している先で危険があることを知らせる旗。周囲に注意を払い、トラブル地点を安全に通過できるよう、減速し、回避できるようにしてください。

赤旗 : コース内で重大なトラブルが発生した際に表示される走行中止の合図。
赤旗を確認したら周囲の状況に十分注意して、停止して下さい。

コース上での注意点

走行は基本左側走行です。
追い越しは距離に余裕をもって**右側**から



コース内の縁石は凹凸形状
→車両が著しく不安定になるため走行は控えること



右側を走行する前に必ずミラーで後方確認を！

コースの特性上、減速が必要となる場所

